

概要・工法・効果

■ 整備目的

快適で潤いのある水辺空間を創出するとともに、災害時における帰宅困難者や物資の円滑な水上輸送など防災機能の向上に資する。

■ ステンレス鋼採用の効果

- ① 鋼材腐食による景観悪化を防止し、美観に配慮した水辺空間を創出する。
- ② メンテナンス困難な場所であるため、メンテナンスフリーが望まれる。
- ③ 船舶の接岸や河川流下物の衝突等に対する変形特性に優れている。

■ 日本橋川常磐橋

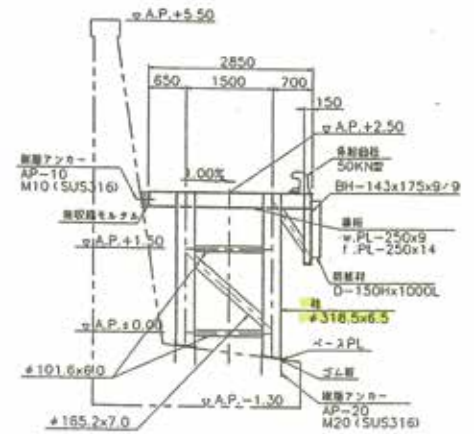
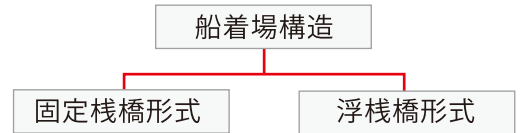
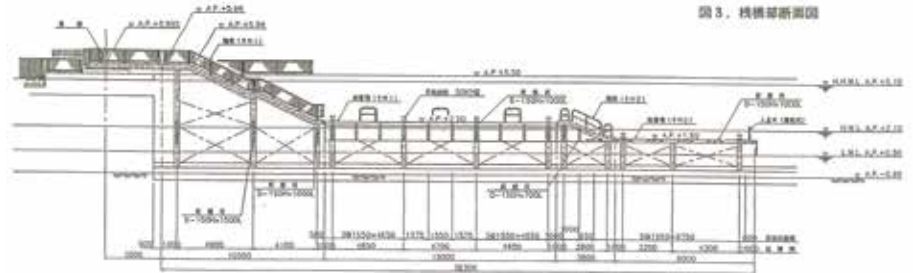


図3. 栈橋部断面図



事例紹介

■ 千代田区役所



■ 神田川市平衛河岸



実績

| 発注者 | 施設名 | 工法 / 形式 / 用途 | 主要材質 | 主要形状 / サイズ | 重量 / トン |
|---------|----------|--------------|--------|-----------------|---------|
| 東京都建設局 | 日本橋川常磐橋 | 固定栈橋 | SUS316 | 柱・基礎 316、栈橋 304 | 30.0 |
| 東京都建設局 | 神田川市平衛河岸 | 浮栈橋 | SUS304 | H形鋼係留杭 | 5.0 |
| 東京都千代田区 | 千代田区役所 | 固定栈橋 | SUS316 | 柱・基礎 316、栈橋 304 | 11.3 |